

令和4年10月7日

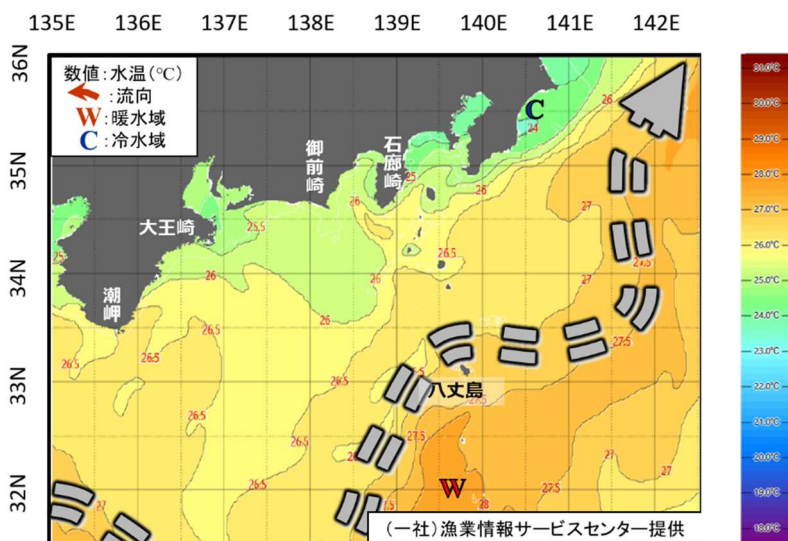
## ＜黒潮流路＞

10月6日の人工衛星画像によると、黒潮は室戸岬沖の北緯32度付近から大王崎沖北緯31度付近まで緩やかに南下した後、八丈島の西を通過して北上しています。現在の流路は、黒潮流軸の南端が北緯32度以南にあって八丈島の西側を北上するA型流路となっています。

## ＜渥美外海の状況＞

遠州灘沖北緯33.5度付近に存在する暖水渦によって黒潮の暖水波及が生じており、遠州灘沖の北緯34度付近までは高温傾向が続いています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は依然低い水準で推移しており、大蛇行離岸流路が継続すると推測されます。気象庁の黒潮予報とFRA-ROMSの海況予測によると、黒潮は来週末付近から屈曲部が熊野灘～遠州灘に接近するAs型流路となる予測となっています。

## 10月6日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



## 10月6日の水温分布と黒潮流路（広域図）

